

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流、つながりという面では、まだまだ不足な面がある。 運営推進会議の地域の方の参加数、家族の参加も少ない。	地域との交流の機会を持つ。 家族に行事や日頃のレクへの参加を呼び掛ける。	行事のボランティア、近隣の学校との交流は継続する。 行事日程を家族へ伝え参加を積極的に働きかける。家族へのたよりを発行する。	12ヶ月
2	23	個別のADLに合わせた対応が不十分である。 カンファレンスを定期的に行い個別の活動を充実させたい。	各居担を中心にケアについて随時カンファレンスを行い、個々に合った対応をする。	利用者の日々の会話や表情で本人の希望や訴えを汲み取り、本人の想いにそった、関わりを持つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。